

## 【イツハク・カツェネルソン】

1886年、ベラルーシ、ミンスク近郊に生まれる（1885年とするもの、1887年とするものもある）。ポーランド、ウッチで私立学校を経営し、ヘブライ語とイディッシュ語での著作活動、演劇活動を展開。1939年、ドイツのポーランド急襲とともにワルシャワに移住し、途中、家族をトレブリンカ絶滅収容所に奪われながら、ワルシャワ・ゲットーでイディッシュ語を中心に著作活動、演劇活動を精力的に継続した。フランスのヴィッテル収容所をへて、1944年5月、アウシュヴィッツで虐殺される。

1886年	ベラルーシ、ミンスク近郊に生まれる
1909年	戯曲『カリカチュアー』刊行
1911年～	詩集『薄明』刊行
1922年	戯曲『預言者』刊行
1924年	翻訳『ハイネ詩集』刊行
1938年	『詩集』（3巻本）刊行
1939年9月	ドイツのポーランド急襲とともにワルシャワに移住
1940年11月	ワルシャワ・ゲットーが完成
1941年1月～3月	戯曲「バビロンの河のほとりで」執筆
1941年6月	戯曲『ヨブ』刊行
1941年6月22日	独ソ戦勃発
1942年7月22日	ワルシャワ・ゲットーからトレブリンカへの移送が始まる
1942年7月～1943年1月	長篇詩「ラツィンの男のための歌」執筆
1942年8月14日	妻と息子がトレブリンカに移送される
1942年10月	長篇詩「1942年8月14日——私の大いなる不幸の日」執筆
1943年4月	4月蜂起の直前にアーリア人地区へ逃れる
1943年10月3日～1944年1月18日	フランスのヴィッテル収容所で「滅ぼされたユダヤの民の歌」執筆
1944年5月	アウシュヴィッツで殺される
1955年	『夢においても、目覚めにおいても』出版